

プログラム

9月21日(土)

小会議室 A

世話人会

10:00～10:45

第1会場(大ホールB)

幹事会

11:00～11:45

開会の挨拶

11:55～12:00

海津 嘉蔵(医療法人海の弘毅会 新北九州腎臓クリニック)

ランチョンセミナー1

12:00～12:50

座長 阿部 雅紀(日本大学医学部内科学系腎臓高血圧内分泌内科学分野)

LS1 「慢性透析患者の食事療法基準」の改訂に向けて ～本邦における多施設共同前向きコホート研究～

細島 康宏(新潟大学 大学院医歯学総合研究科 腎研究センター 病態栄養学講座)

共催: ノーベルファーマ株式会社/株式会社メディパルホールディングス

シンポジウム1

13:00～15:00

外来におけるCKDチーム医療の実践

司会 今村 吉彦(日産厚生会玉川病院 腎臓内科)

水内 恵子(福岡県私設病院協会看護学校)

S1-1 外来でのCKD外来チーム医療の実践 ～地域の中核病院看護師の立場から～

飯田 美沙(名古屋市立大学大学院 看護学研究科)

S1-2 外来でのCKD外来チーム医療の実践 ～一般病院看護師の立場から～

渡部 恵理子(医療法人あかね会 土谷総合病院 看護部)

S1-3 チーム医療専用施設でCKDチーム医療を実践した8年間の結果

案西 敦子(医療法人海の弘毅会 新北九州腎臓クリニック)

S1-4 外来でのCKD外来チーム医療の実践 ～病院薬剤師の立場から～

竹場 和代(公益財団法人日産厚生会玉川病院 薬剤科)

S1-5 外来でのCKDチーム結成と診療体制構築の試み ～管理栄養士の立場から～

土井 悦子（国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 栄養部）

S1-6 保存期CKD患者に対する多職種による集学的指導の実践 ～理学療法士の立場から～

佐藤 美紀（社会医療法人財団 仁医会 牧田総合病院 リハビリテーション部）

代表世話人講演

15:05～15:50

座長 阿部 雅紀（日本大学医学部内科学系腎臓高血圧内分泌内科学分野）

CKDチーム医療を始めて20年を振り返って —チーム医療専用施設での8年間の結果を含めて—

海津 嘉蔵（医療法人海の弘毅会 新北九州腎臓クリニック）

ワークショップ1

16:00～17:30

オール京都★大作戦！～地域に広げよう、CKD啓発の輪～

司会 八田 告（医療法人 八田内科医院／京都腎臓・高血圧談話会）

阿部 雅紀（日本大学医学部内科学系腎臓高血圧内分泌内科学分野）

WS1-1 CKDE-Kyoto創設から多職種をつなぐ医師の役割

八田 告（医療法人 八田内科医院／京都腎臓・高血圧談話会）

WS1-2 つなぐWA！色んなおいしいを楽しもう、管理栄養士の役割

荒木 久美子（特定医療法人 桃仁会病院／京都腎臓・高血圧談話会）

WS1-3 つなぐWA！みんなの思いを調合します、薬剤師の役割

松下 智侑（シミズ薬品株式会社 薬局ダックス南丹園部店／京都腎臓・高血圧談話会／
一般社団法人京都府薬剤師会）

WS1-4 つなぐWA！多職種アンサンブルの要、保健師の役割

三好 小百合（宇治市 健康づくり推進課／京都腎臓・高血圧談話会）

イブニングセミナー1

17:40～18:30

座長 鶴屋 和彦（奈良県立医科大学 腎臓内科学）

ES1 実践的なCKDチーム医療と診療連携 —薬局と連携したSGLT2阻害薬の治療—

安田 宜成（岐阜大学大学院医学系研究科 心腎呼吸先端医学講座）

共催：田辺三菱製薬株式会社

第2会場（大ホール A）

ランチョンセミナー 2

12:00～12:50

座長 山縣 邦弘（筑波大学医学医療系臨床医学域腎臓内科学）

LS2 「腎生100年」を目指す地域のCKD診療

和田 健彦（虎の門病院 腎センター内科）

共催：アストラゼネカ株式会社

シンポジウム 2

13:00～14:20

SDMを極める

司会 小松 康宏（板橋中央総合病院 総合診療内科／群馬大学医学部附属病院）

内田 明子（医療法人クレドさとうクリニック／千葉県看護協会）

S2-1 SDMの実際（医師編）

松尾 七重（東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科）

S2-2 その人らしさを支える腎代替療法選択支援 ～看護師の立場から～

今井 早良（日本赤十字社医療センター 血液浄化センター）

S2-3 在宅血液透析について知っておこう

原 正樹（医療法人社団 東京透析フロンティア）

S2-4 CKMを意思決定した後の緩和医療・ケアの位置づけと方法論

酒井 謙（東邦大学医学部 腎臓学講座）

教育講演 1

14:30～15:00

司会 金澤 良枝（東京家政学院大学 人間栄養学部人間栄養学科）

EL1 慢性腎臓病（CKD）患者のチーム医療における栄養管理

斎藤 順子（医療法人海の弘毅会 新北九州腎臓クリニック 栄養部）

教育講演 2

16:00～16:30

司会 田中 章郎（社会医療法人宏潤会大同病院 薬剤部）

EL2 院外処方箋への臨床検査値表記による効果 ～CKD患者を守るために～

横山 威一郎（千葉大学医学部附属病院 薬剤部）

教育講演 3

16 : 30 ~ 17 : 00

司 会 鶴屋 和彦 (奈良県立医科大学 腎臓内科学)

EL3 CKD 治療の両輪 ~多職種連携の重要性の進展~

満生 浩司 (公立学校共済組合 九州中央病院 腎臓内科)

教育講演 4

17 : 00 ~ 17 : 30

司 会 佐藤 今子 (日本大学医学部附属板橋病院 看護部)

EL4 腎移植に関する基本的知識

谷澤 正彦 (聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科)

イブニングセミナー 2

17 : 40 ~ 18 : 30

~意思決定~

座 長 要 伸也 (医療法人社団東仁会 吉祥寺あさひ病院)

ES2-1 透析患者の意思決定支援の取り組み

元山 勇士 (医療法人社団善仁会グループ 腎運営推進部 臨床工学部)

ES2-2 意思決定を考えるー死生観の観点から

井口 真紀子 (医療法人社団 鉄祐会 祐ホームクリニック大崎)

共催：株式会社ヴァンティブ

第3会場（中会議室I-BC）

一般演題 1

13:00～13:50

CKD チーム医療のさらなる拡充を目指して

座長 斎藤 知栄（筑波大学医学医療系 腎臓内科学）
山本 直（山陰労災病院 腎臓内科）

O1-1 当院の在宅血液透析のチーム医療体制の実際と特徴

川畑 勝（医療法人社団 東京透析フロンティア 看護部）

O1-2 頻回集中穿刺された部位が拡張する穿刺瘤の拡張原理を応用した頻回集中穿刺による狭窄部解除法

浅田 博章（医療法人 白鷗会 むつみ内科）

O1-3 東京都酸素・医療提供ステーション（高齢者等医療支援型施設）における透析医療でのチーム医療について

功力 未夢（東邦大学医療センター大橋病院 臨床工学部）

O1-4 ダイアライザーシーラー KTS-440 を用いた災害時における透析治療からの緊急離脱方法の検討

下澤 俊紀（東邦大学医療センター大橋病院 臨床工学部）

O1-5 血液透析患者における視力障害に対するチーム医療のアプローチについて

鳥本 清美（医療法人社団誠知会誠知クリニック）

スポンサードセミナー 1

13:50～14:40

座長 海津 嘉蔵（医療法人海の弘毅会 新北九州腎臓クリニック）

SS1 SGLT2 阻害薬の大規模臨床試験から考える ～EMPAKIDNEY 試験の臨床的意義を考察する

長澤 康行（兵庫医科大学 総合診療内科学）

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社／日本イーライリリー株式会社

スポンサードセミナー 2

16:00～16:50

座長 酒井 謙（東邦大学 医学部 医学科 腎臓学講座（大森病院））

SS2 透析患者のカルニチン欠乏とその病態 ～カルニチン補充療法への期待～

深水 圭（久留米大学医学部 内科学講座腎臓内科部門）

共催：ニプロ株式会社

一般演題 2

17:00～17:50

栄養療法からのセルフケア向上を目指して

座長 志水 英明 (大同病院 腎臓内科)

北島 幸枝 (東京医療保健大学 医療保健学部医療栄養学科)

O2-1 保存期療養指導からみえた高齢患者への減塩指導について ～アプローチ方法の再考～

杉山 瞬 (医療法人社団日高会 日高病院)

O2-2 管理栄養士と行う慢性腎臓病看護外来は患者のセルフケア行動に影響を与えるか

森岡 万里 (山陰労災病院 看護部)

O2-3 当院における慢性腎臓教育外来の取り組み ～外来での腎不全治療食の提供～

小嶋 のぞみ (聖マリアンナ医科大学病院 栄養部)

O2-4 外来維持透析施設における NST 活動報告

長谷川 民子 (萌生会大道クリニック)

O2-5 CKD チーム医療における自己管理行動の定着と知識向上に関する検証

中村 理恵 (日産厚生会 玉川病院 透析センター)

一般演題 3

17:50～18:40

残腎機能の延長と SDM

座長 豊田 雅夫 (東海大学医学部 腎内分泌代謝内科)

井本 千秋 (近江八幡市立総合医療センター)

O3-1 糖尿病透析予防管理指導介入で4期を4年以上維持出来ている症例

仲 麻純 (淀川キリスト教病院 栄養管理課)

O3-2 行政、医療機関、医・歯・薬三師会連携 CKD 対策施行後の腎臓内科患者紹介、eGFR スロープ、維持透析導入数の変化

山本 龍夫 (藤枝市立総合病院 腎臓内科)

O3-3 外来リハビリテーションセンターでの多職種介入により腎機能を維持し体組成を改善した患者1例

小清水 孝彦 (国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 栄養部)

O3-4 多職種連携と栄養食事指導の継続で透析導入を遅らせることができた1例

廣末 由衣 (国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 栄養部)

O3-5 腹膜透析実施施設拡大に向けた地域連携への取り組み

赤津 サトミ (伊那中央病院)

9月22日(日)

第1会場(大ホールB)

パネルディスカッション

9:00～10:40

新規腎臓病治療薬と栄養療法 Update

司会 守屋 達美(北里大学健康管理センター)

竹内 裕紀(東京医科大学病院)

PD-1 メディカルスタッフの皆さんに押さえておいてほしいCKD進展抑制効果のある4つの治療薬

合田 朋仁(順天堂大学医学部腎臓内科)

PD-2 CKD患者のカリウム摂取状況並びに工夫点

市川 和子(おさふねクリニック)

PD-3 CKDの食事療法における食事性酸負荷の影響 ～カリウム吸着薬に対する考察も含め～

細島 康宏(新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎研究センター 病態栄養学講座)

PD-4 チーム医療における薬剤師の役割 –服薬指導の極意–

牧野 以佐子(茅ヶ崎中央病院 薬剤部)

シンポジウム3

10:50～12:00

CKD透析予防指導管理料の新設 ～各職種の今後の展開～

司会 安田 隆(秋葉原いずみクリニック)

山縣 邦弘(筑波大学医学医療系 腎臓内科学)

S3-1 CKD透析予防指導管理料の新設 ～各職種の今後の展開～ 看護師の立場から

濱井 章(杏林大学医学部附属病院 腎・透析センター)

S3-2 CKD透析予防指導管理料の新設 管理栄養士の立場から

齊藤 かしこ(国家公務員共済組合連合会横浜栄共済病院 栄養指導科)

S3-3 CKD透析予防における薬剤師の役割と今後の展開

等 浩太郎(金城学院大学 薬学部)

ランチョンセミナー3

12:10～13:00

座長 阿部 雅紀(日本大学医学部内科学系腎臓高血圧内分泌内科学分野)

LS3 糖尿病関連腎臓病の治療戦略 –MRAの投与意義を考える–

星野 純一(東京女子医科大学 内科学講座 腎臓内科学分野)

共催: バイエル薬品株式会社

特別企画

13:10～14:10

腎臓病療養指導士制度を評価する

司会 海津 嘉蔵（医療法人海の弘毅会 新北九州腎臓クリニック）

阿部 雅紀（日本大学医学部内科学系腎臓高血圧内分泌内科学分野）

SP-1 慢性腎臓病透析予防指導管理料新設の経緯と今後

山田 洋輔（厚生労働省健康・生活衛生局 がん・疾病対策課）

SP-2 腎臓病療養指導士制度の役割と今後の展望

要 伸也（医療法人社団東仁会 吉祥寺あさひ病院）

閉会の挨拶

14:10～14:15

海津 嘉蔵（医療法人海の弘毅会 新北九州腎臓クリニック）

第2会場（大ホールA）

ワークショップ2 Part1

9:00～10:15

私たちの地域における「腎臓病療養指導士の会」の取り組みを紹介します ～8都府県からの報告～

司会 櫻田 勉（聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科）

案西 敦子（医療法人海の弘毅会 新北九州腎臓クリニック 看護部）

WS2-1-1 CKD 医療に関わる看護師の役割（長野県内の活動について）

木村 順子（松本市立病院 腎透析センター）

WS2-1-2 富山県腎臓病療養指導推進の会 活動報告

和泉 秀俊（医療法人真生会 真生会富山病院）

WS2-1-3 新潟県における慢性腎臓病（CKD）対策の総合的取り組み

中川 裕介（新潟大学医歯学総合病院 薬剤部）

WS2-1-4 キックオフ！みなと腎臓を守る会

本濱 諭（東京都済生会中央病院 薬剤部）

ワークショップ 2 Part2

10:20～11:35

私たちの地域における「腎臓病療養指導士の会」の取り組みを紹介します ～8都府県からの報告～

司 会 要 伸也（医療法人社団東仁会 吉祥寺あさひ病院）

松木 理浩（富山市立富山市民病院 看護部）

WS2-2-1 愛知県腎臓病療養指導士チーム医療研究会の活動について

安田 宜成（岐阜大学大学院医学系研究科 心腎呼吸先端医学講座・腎臓内科）

WS2-2-2 熊本県腎臓病療養指導士連絡協議会の取り組み

宮本 弥生（熊本大学病院 熊本県腎臓病療養指導士連絡協議会）

WS2-2-3 あなたの人（腎）生を守り隊 京都腎臓病療養指導士会とサポーター会

川手 由香（社会福祉法人 京都社会事業財団 京都桂病院）

WS2-2-4 かがわ腎臓病療養指導士の会 ～香川県での取り組みと今後の展望について～

野村 勇介（高松赤十字病院 薬剤部）

ワークショップ 2 総合討論

11:40～12:00

司 会 櫻田 勉（聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科）

要 伸也（医療法人社団東仁会 吉祥寺あさひ病院）

ランチオンセミナー 4

12:10～13:00

座 長 今村 吉彦（日産厚生会玉川病院 腎臓内科）

LS4 CKD 診療における多職種連携の効果 ～CKD 教育入院と腎代替療法説明外来を中心に～

櫻田 勉（聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科）

共催：鳥居薬品株式会社

スポンサードセミナー 5

13:10～14:00

腹膜透析療法における継続的な質の改善（CQI）活動

座 長 浜崎 敬文（東京大学医学部附属病院 血液浄化療法部）

SS5-1 継続的な質の改善（CQI）で腹膜透析のアウトカム向上を目指す

森本 耕吉（慶應義塾大学医学部 血液浄化・透析センター）

SS5-2 CQI の実践における看護師の役割

山口 伸子（慶應義塾大学病院 看護部）

共催：テルモ株式会社

第3会場（中会議室I-BC）

一般演題 4

9:00～10:00

多職種連携、PD、CKM

座長 大野 敦（東京医科大学八王子医療センター 糖尿病・内分泌・代謝内科／
八王子糖尿病内科クリニック）
菅野 義彦（東京医科大学 腎臓内科）

O4-1 透析予防外来における多職種連携の実践と今後の課題

村元 かなえ（医療法人徳洲会 千葉西総合病院 透析センター）

O4-2 糖尿病療養指導外来から糖尿病透析予防外来へ移行し5年が経過した患者の看護実践を振り返った一症例 ～多職種チーム医療の実践の効果～

中田 由夏（日本大学医学部附属板橋病院 看護部 内科外来）

O4-3 臨床工学技士の腹膜透析診療への参画 ～当院の取り組みと現況～

元山 勇士（医療法人社団東仁会 吉祥寺あさひ病院 臨床工学部）

O4-4 腹膜透析看護における看看連携システムの構築 病棟看護師の立場から

鈴木 潤（日本大学医学部附属板橋病院 看護部 内科外来）

O4-5 保存的腎臓療法（CKM）を選択した壮年期患者の終末期在宅移行調整を経験して

藤田 尚子（奈良県立医科大学附属病院 地域連携・入退院支援センター）

O4-6 最期まで自宅で過ごすことを希望した終末期患者への多職種連携について

布施 千鶴（医療法人社団クレド さとうクリニック）

スポンサードセミナー 3

10:10～11:00

座長 小林 洋輝（日本大学医学部内科学系腎臓高血圧内分泌内科学分野）

SS3 血液透析患者にレボカルニチンを使うわけ

樋口 輝美（医療法人社団博鳳会 敬愛病院）

共催：大塚製薬株式会社

スポンサードセミナー 4

11:10～12:00

座長 金井 英俊（一般財団法人平成紫川会小倉記念病院 腎臓内科）

SS4 血液透析と2次性QT延長症候群

常喜 信彦（東邦大学医療センター大橋病院 腎臓内科）

共催：扶桑薬品工業株式会社

座長 丸山 高史 (日本大学医学部内科学系腎臓高血圧内分泌内科学分野)

LS5 保存期からの腎性貧血管理 ~ ESA から HIF-PHI へ ~

土谷 健 (東京女子医科大学 血液浄化療法科)

共催: 協和キリン株式会社

一般演題 5

地域のチーム医療と薬剤師のかかわり

座長 山田 耕嗣 (順天堂大学医学部 腎臓内科学講座)

宗山 真梨奈 (日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 薬剤部)

O5-1 岡山県美作地域における5年間のCKDシールの取り組みについての検討

増田 展利 (津山中央記念病院 薬剤部)

O5-2 腎臓病教室における薬剤師の取り組み: 薬物療法への理解が向上したCKDの一症例

大西 由莉 (筑波大学附属病院 薬剤部)

O5-3 岐阜大学医学部附属病院における腎臓シールを用いた患者の腎機能認知状況の現状と課題

木野村 元彦 (岐阜大学医学部附属病院 薬剤部)

O5-4 糖尿病性腎症重症化予防のための浜松市薬剤師会の取り組み

伊藤 譲 (一般社団法人 浜松市薬剤師会/株式会社レーベンプラン レモン薬局)

O5-5 神奈川県腎臓病療養指導士の会の設立と今後の活動

早川 しずか (北里大学病院 看護部 内科総合外来)

O5-6 静岡県腎臓病療養指導推進会の活動と今後の課題

黒田 沙織 (医療法人社団 偕翔会 静岡共立クリニック)